



学校通訳 学習テキスト

坪谷美欧子 監修
西村明夫 編

外国につながる児童・生徒を支援する 「通訳ボランティア」初めてのテキスト!!

◎入学者選抜や卒業のための単位修得のしくみ、卒業後の進路、奨学金制度など、公立の高校や特別支援学校について分かりやすく掲載。

◎「通訳業務とは何か」から始まり、通訳者として行うべきこと・行ってはいけないことという倫理・心得、多文化知識や外国籍生徒の在留資格、通訳技術の基礎と現場で役立つ実践知識も掲載

◎学校通訳の研修講座に使える模擬通訳シナリオ9本を収録、約300の学校関係用語について6言語の訳例も掲載。

◎漢字圏出身者以外の通訳者も読みやすい漢字ルビ付き。

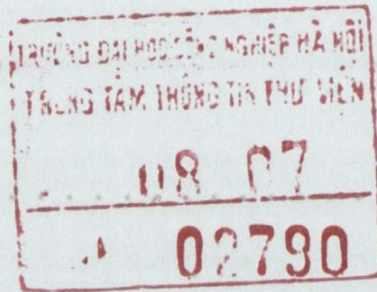
松柏社



学校通訳 学習テキスト

坪谷美欧子 監修

西村明夫 編





まえがき

日本において高校に通う日本語を母語としない生徒たちの日本語修得、教
 科学習、学校生活、友人関係、卒業後の進路など、さまざまな課題の解決が
 叫ばれて久しい。そもそもかれらの高校進学自体の難しさもいまだ解消され
 ていないままである。2019年に初めて文部科学省が全国の日本語指導が必
 要な高校生等の進路結果を発表するようになったが、中途退学率、大学進学
 率、非正規就職率、進学も就職もしていない者の割合すべてにおいて、日本
 人高校生のそれと比べて非常に厳しい状況にあることが明らかになった。た
 とえ卒業後の進学先が決まっても家庭の経済的な理由から学費が捻出できな
 い生徒や、進学や就職に際しての在留資格の問題なども残されている。さら
 に、一家の「稼ぎ手」でもあるアルバイトに従事する外国につながる高校生
 たちは、「労働者」という側面も持つ。かれらをこれからともに日本や地域
 社会を構成する「市民」として位置づけ、成長を促すために改善すべき課題
 は少なくない。

コミュニティ通訳 (community interpreter) という仕事は、アメリカや
 オーストラリアを中心として広まり、イギリスでは「パブリック・サービス
 通訳」 (public service interpreter) などという呼称で一般的であるが、日本では
 それほど浸透しているわけではない。とりわけ学校通訳については、二言
 語のスキルのみならず、社会、経済、文化、宗教、学校教育、教育・福祉に
 関わる制度まで、非常に多岐にわたる分野への知識が求められる業務である。
 このような人たちがなしに、外国につながる子どもたちの学びは成り立たない
 といっても過言ではない。にもかかわらず、本書の第1章でも言及してい
 るが、ボランティアの仕事とされることもあるほどで、そのほとんどは非正
 規労働といえ、仕事の内容や責任範囲などもはっきりしていない職種である。
 また、採用にあたって何らかの資格を課されるわけでもない。外国籍児童生
 徒に対して義務教育が適用されない日本では、学校教員のほかこうした支援
 者たちの奮闘により成り立っているというのが現状である。日本の学校で学

ぶことは言語や文化の違いからくる不利だけでなく、進学や進級といった最終判断を学校が握っているため、子どもや保護者はより弱い立場に立たされがちである。学校通訳とは、かれらの「言語権」や「学習権」の保障には不可欠で、基本的人権の保護につながる重要な業務なのである。さらには、学校通訳者たちの環境を整備し、自治体や学校における専門職としてきちんと位置付け、「スクールカウンセラー」や「スクールソーシャルワーカー」のように、今後は学校内でも広く認知が進むことが強く求められる。

本書は、『学校通訳学習テキスト～公立高校・特別支援学校編』として、公立高等学校や特別支援学校において、日本語を母語としない生徒およびその保護者に対する通訳業務にあたっての基本的かつ基礎的な知識や技術をまとめたものである。内容的には高等学校と特別支援学校に限らず、学校生活全般に関する事柄もカバーしているため、小中学校で通訳業務を行う支援者にも参考になる内容が少なくない。通訳者のみならず、外国につながる子どももの教育に携わる多くの人々に本書を手にとっていただけたなら、この上ない喜びである。

2021年6月 坪谷美欧子

目 次

まえがき	i
------	---

だい しょう ほんしよ もくてき がっこうつうやく がいよう 第1章 本書の目的と学校通訳の概要	3
---	---

1 ほんしよ もくてき 本書の目的	3
2 ほんしよ つか かた 本書の使い方	4
3 ようご ていぎ 用語の定義	5
4 がっこうつうやく 学校通訳とは	6
5 がっこうつうやく 学校通訳のリスク	7

だい しょう がっこうつうやく りんり こころえ 第2章 学校通訳の倫理・心得	12
--	----

1 き ほんてきじんけん そんちよう 基本的人権の尊重	13
2 しゅひぎむ そんちよう 守秘義務・プライバシーの尊重	14
3 ちゅうりつせい きやっかんせい 中立性・客観性	15
4 せいかくせい 正確性	18
5 しんらいかんけい こうちく 信頼関係の構築	19
6 そうご かんけい はいりよ 相互の関係への配慮	20
7 かんけい し えん き かん せんもん か とう れんけい きょうりよく 関係支援機関・専門家等との連携・協力	22
8 まナー れいぎ マナー・礼儀	23

だい しょう たぶんか ちしき 第3章 多文化についての知識	25
-----------------------------------	----

1 ざいじゆうがいこくじん 在住外国人のアウトライン	25
2 ざいりゅうし かく 在留資格のアウトライン	26
3 ざいりゅう 在留カード	29

4	ひ せい き たいざい 非正規滞在	30
5	ざいじゅうがいこくじん せいかつはいけい 在住外国人の生活背景	30
6	ぶん か 文化とは	33
7	た ぶん か きょうせい 多文化共生	34
8	ぶん か の ほうほう 文化のちがいを乗りこえる方法	38
9	えんじょ けいちょう ち しき 援助と傾聴の知識とスキル	42
10	い ぶん か 異文化コミュニケーションのストレス	45
だい しょう こうりつこうこう にゅうがく 第4章 公立高校の入学までのプロセス		49
1	ちゅうがっこう こうこう 中学校と高校のちがい	49
2	こうりつこうこう しりつこうこう 公立高校と私立高校のちがい	50
3	こうこう しゅるい とくしよく 高校の種類と特色	51
4	がっ か しゅるい とくしよく 学科の種類と特色	53
5	がっこう しゅるい とくしよく 学校システムの種類と特色	54
6	そつぎょう ご しん ろ こうこう しゅるい かんけい 卒業後の進路と高校の種類との関係	55
7	し ぼうこうえら 志望校選びのプロセス	57
8	にゅうがく し がん にゅうがくしやせんばつ にゅう し 入学志願と入学者選抜（入試）	60
9	にゅうがく て つづ 入学手続き	71
10	がいこく ほ ごしや ごかい じ れい 外国につながる保護者が誤解する事例	72
だい しょう こうこう けい ひ し えんせい ど 第5章 高校の経費と支援制度		74
1	こうりつこうこうにゅうがく つうがく けい ひ 公立高校入学・通学の経費	74
2	こうりつこうこう しゅうがくけい ひ し えん 公立高校の就学経費の支援	79
3	がいこく ほ ごしや ごかい じ れい 外国につながる保護者が誤解する事例	84

だい 第6章	しょう 公立高校の教育内容と学校生活	こうりつこうこう きょういくないよう がっこうせいかつ 86
1	公立高校の教育活動	86
2	公立高校の指導体制	91
3	公立高校の成績・評価・評定・卒業要件等	95
4	公立高校の生徒指導	102
5	生徒への支援体制	106
6	学校生活・PTA	109
7	学校施設	117
8	高校卒業後の進路	120
9	企業・団体に関する参考情報	136
だい 第7章	しょう 公立特別支援学校の概要	こうりつとくべつ し えんがっこう がいよう 141
1	特別支援教育	141
2	障害の状況等	143
3	障害のある子どもの就学・進学	148
4	就学経費の支援	150
5	教科・カリキュラム体系	151
6	個別の（教育）支援計画、個別の指導計画	154
7	児童・生徒指導	155
8	教員・専門職等	155
9	学校生活・PTA	157
10	障害福祉制度	162
11	障害者福祉制度における進路	163

だい 第 8 章	しょう 通訳技術と通訳トレーニング	168
1	がっこうつうやく ひつよう ご がくりょく 学校通訳に必要な語学力	168
2	がっこうつうやく とくちょう 学校通訳の特徴	169
3	つうやく ぎじゅつ きそ 通訳技術の基礎	171
4	つうやく しゅほう 通訳トレーニングの手法	177
5	がっこうつうやく じっせん ぎじゅつ 学校通訳の実践技術	180
6	も ぎ つうやく 模擬通訳トレーニング	184
だい 第 9 章	しょう がっこうかんけいよう ご やくれい 学校関係用語の訳例	216
1	やくしゅつ ほうほう りやく ご き ごう せつめい 訳出の方法と略語・記号の説明	216
2	おぼ がっこうかんけいよう ご やくれい 覚えたい学校関係用語の訳例	217
3	がっこうかんけいよう ご さくいん 学校関係用語の索引	271
さんこう しりょう 参考資料	けんりつがっこうつうやく けんしゅう しこう じっし けつ か けんしょう ぼつすい 県立学校通訳ボランティア研修(試行)実施結果検証(抜粋)	280
あとがき・謝辞	しやじ	297
しつびつかんけいしや きょうりよくしや 執筆関係者・協力者		298
かんしゅうしや へんじや 監修者・編者プロフィール		299